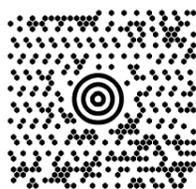


■ MAX I CODEとは

1987年にUPS社（United Parcel Service＝全米最大の運送会社）が、開発したマトリックス型2次元シンボル。小荷物の仕分け・追跡に使用する為に、ユーザー自身が開発したシンボルです。



1. MAX I CODEの主な特長

① 高速読取りが可能

550フィート（約168m）／分のコンベアスピードでも読取りが可能。

② 全方向読取りが可能

360° どの方向からも読取りが可能。

③ 顧客情報の付加が可能

運送会社側が仕分けなどに利用する情報の他、顧客が利用するデータを表示する事も可能。

高速・自動仕分けの実現

顧客サービスの向上



利用者自らが開発した、自動仕分け用途に特化したシンボル

2. MAX I CODEの仕様

シンボルサイズ：約1”×1”

（固定＝シンボルサイズ検知を省略し、読取時間を短縮する）

セルサイズ：0.33mm

セル形状：六角形

ファインダパターン：シンボル中心の3重の同心円

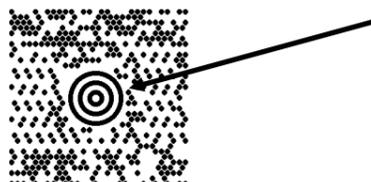
データ領域（エラー訂正コード含む）：ファインダパターンの周囲に866セル

表示文字数：英数字で最大93文字

エラー訂正率：拡張エラー訂正（ECC）：50%

標準エラー訂正（SEC）：25%の2種類

ファインダパターン



3. MAX I CODEの利用例

① シンボルの規格化

- ◆ ISOで規格が制定されています（規格名：ISO/IEC 16023）

② 国際標準物流ラベル

- ◆ ISO15394で規格制定されている国際標準物流ラベルの拡張ラベルにおいて運送業者による荷物の仕分け追跡管理用のシンボルとしてMAX I CODEが採用されています。

【ISO15394 国際標準物流ラベルの例】

配送元 日本株式会社 東京都千代田区丸の内 1-1-1	配送先 小林クリエイト株式会社 名古屋市中区錦1-17-13
配送通知番号：9305678ML 注文番号：PO505054 原産国：日本	配送業者： 
顧客： 	
顧客製品ID：AA00211211 供給者ID：066274 追跡コード：MJH110780 数量：各500個 出荷重量：263.2Kg 出荷体積：1.65 CR	
(1J) ライセンスプレート：  (00)00098756000000115	Ω

ISO15394は、EDI情報と物流を結び、企業間（荷送人、運送業者、荷受人）で情報を活用する事を狙いとして制定されました。

ライセンスプレートナンバー（固有の荷物番号＝必須）商取引情報、物流仕分け情報などが表示されます。

※：MAX I CODEは、高速貨物仕分け（高速コンベア上での読取り・荷物の仕分け）用に特化したシンボルとして開発されましたが、普及が進んでいるとはいえません。（主に米国国内を中心にUPS社で使用されている）